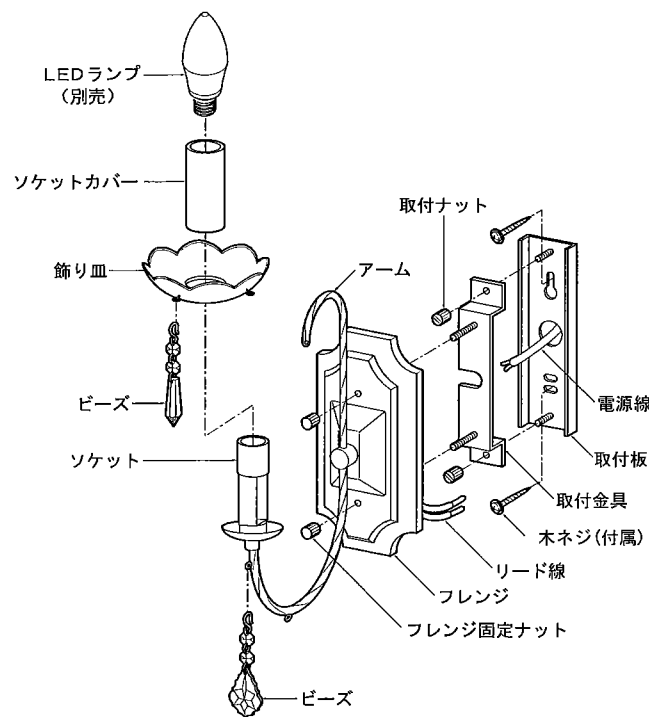
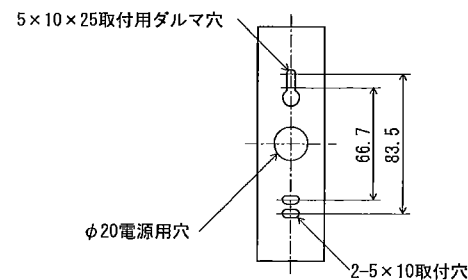


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した
共通部品図です。

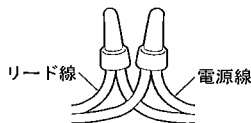
※ビーズの取付順序は別紙参照

◆取付寸法



◆取付方法

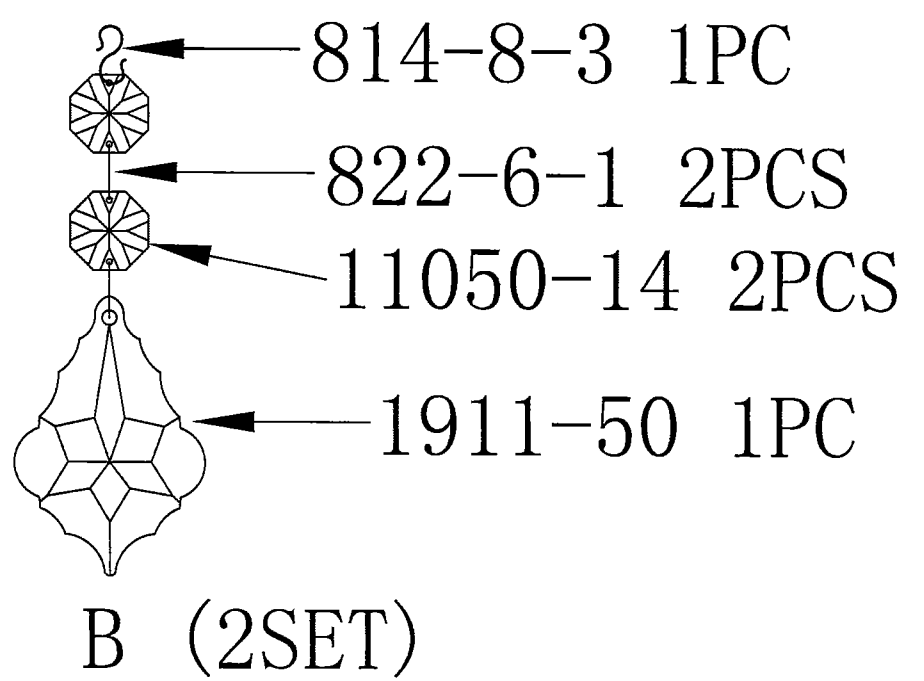
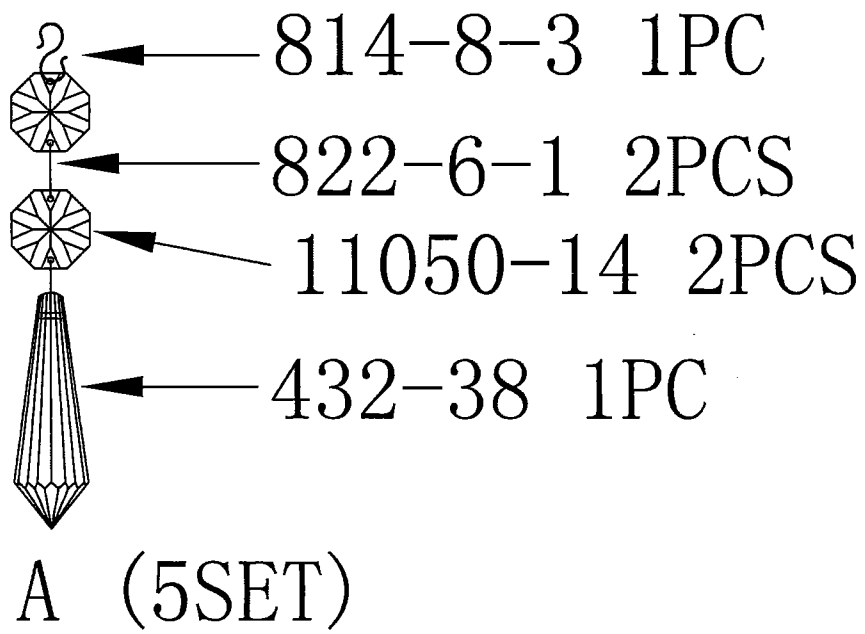
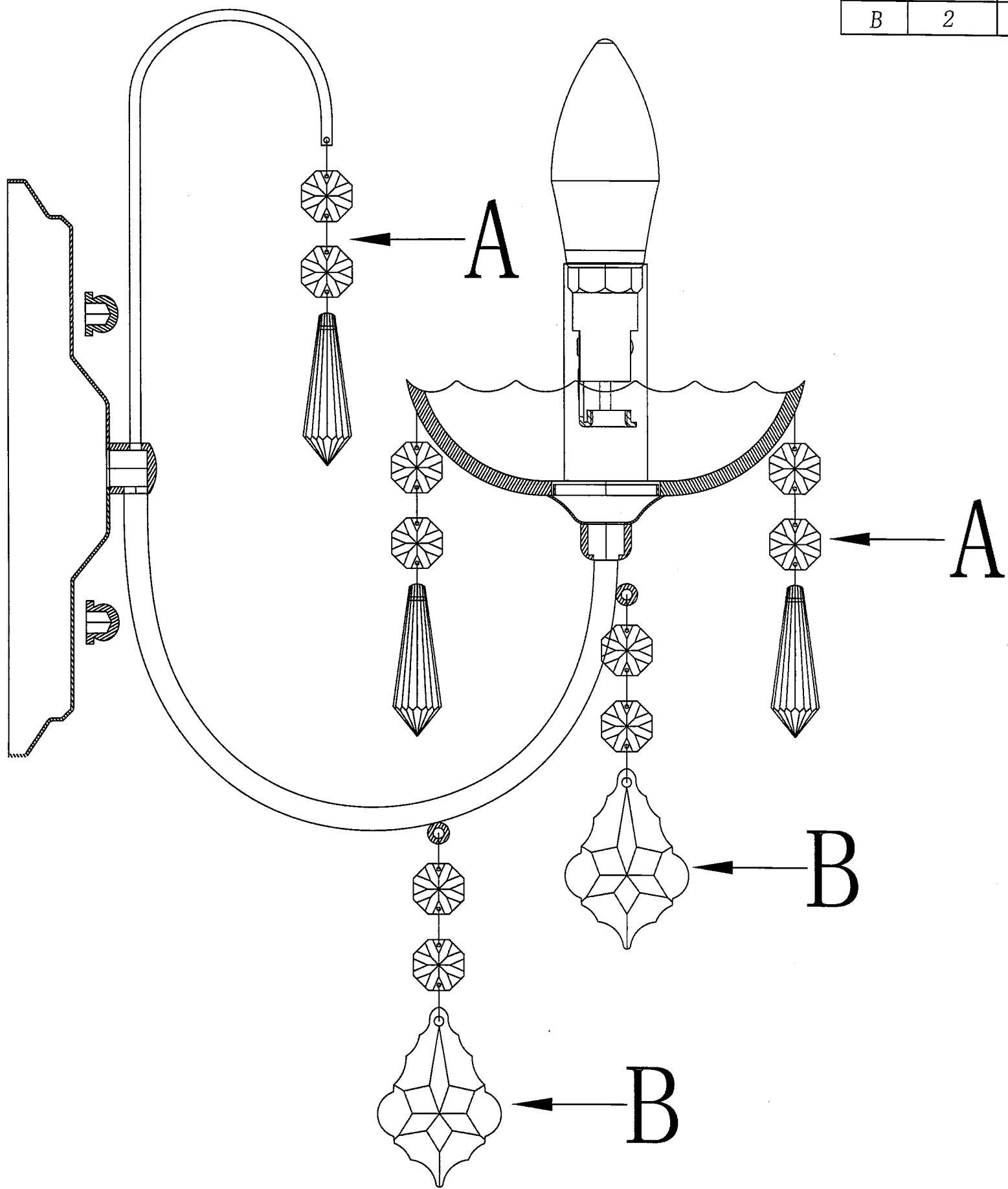
- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。
⚠ 感電の原因となります。
- 器具重量に耐える様、壁面の取付面の強度を確保してください。
⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。
- フレンジ固定ナット(2個)をゆるめて、フレンジから取付金具を取りはずしてください。
- 取付ナット(2個)をゆるめて、取付金具から取付板を取りはずしてください。
- 電源線を取付板の電源穴に通した後、木ネジで取付板を壁面に取付けてください。
⚠ 取付けが不十分な場合、器具・落下の原因となります。
- 電源線をリード線に接続してください。(注)結線中に張力が生じないようにしてください。なお、この器具は器具外結線専用です。結線部を壁の中に戻してください。
⚠ 接続不完全の場合、火災の原因となります。
- 取付金具を取付板に合わせて、取付ナット(2個)で確実に取付けてください。
⚠ 取付けが不十分な場合、器具・落下の原因となります。
- フレンジを取付金具に合わせて、フレンジ固定ナット(2個)で確実に取付けてください。
⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。
- 飾り皿とソケットカバーをソケットにかぶせてください。
- ビーズのフックを飾り皿とアームへ確実に取付けてください。
※取付位置は別紙を参照してください。
- LEDランプをソケットに確実に取付けてください。



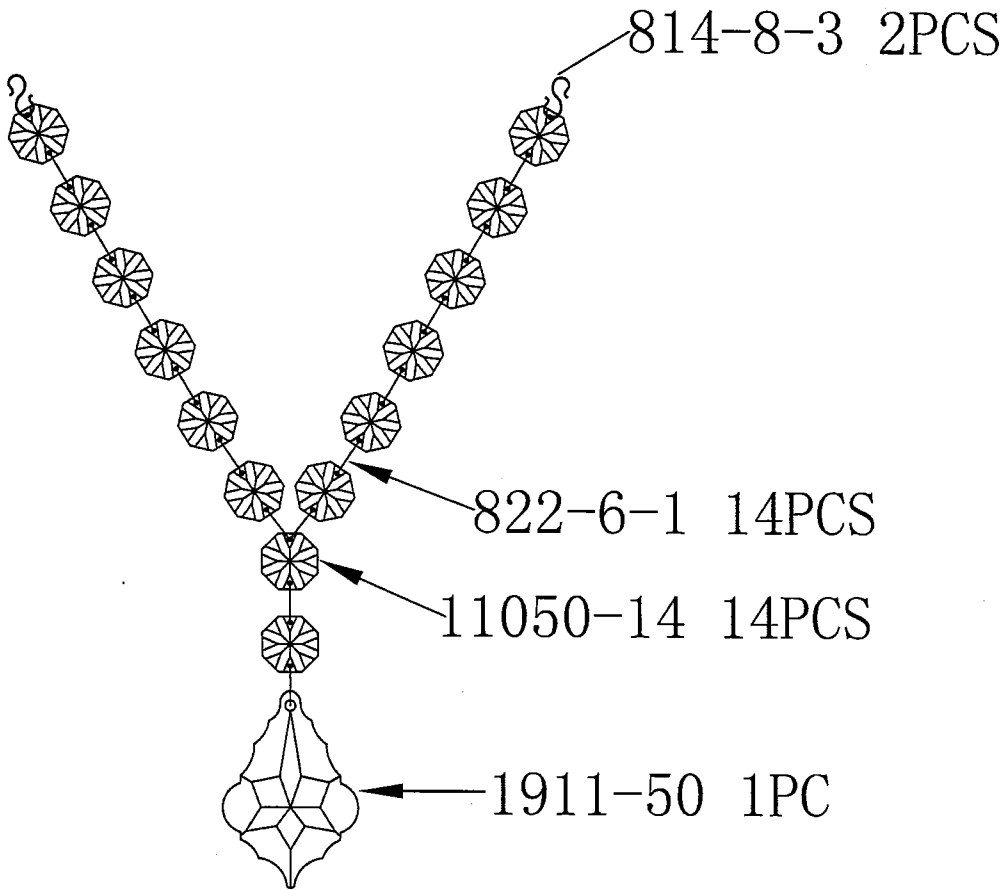
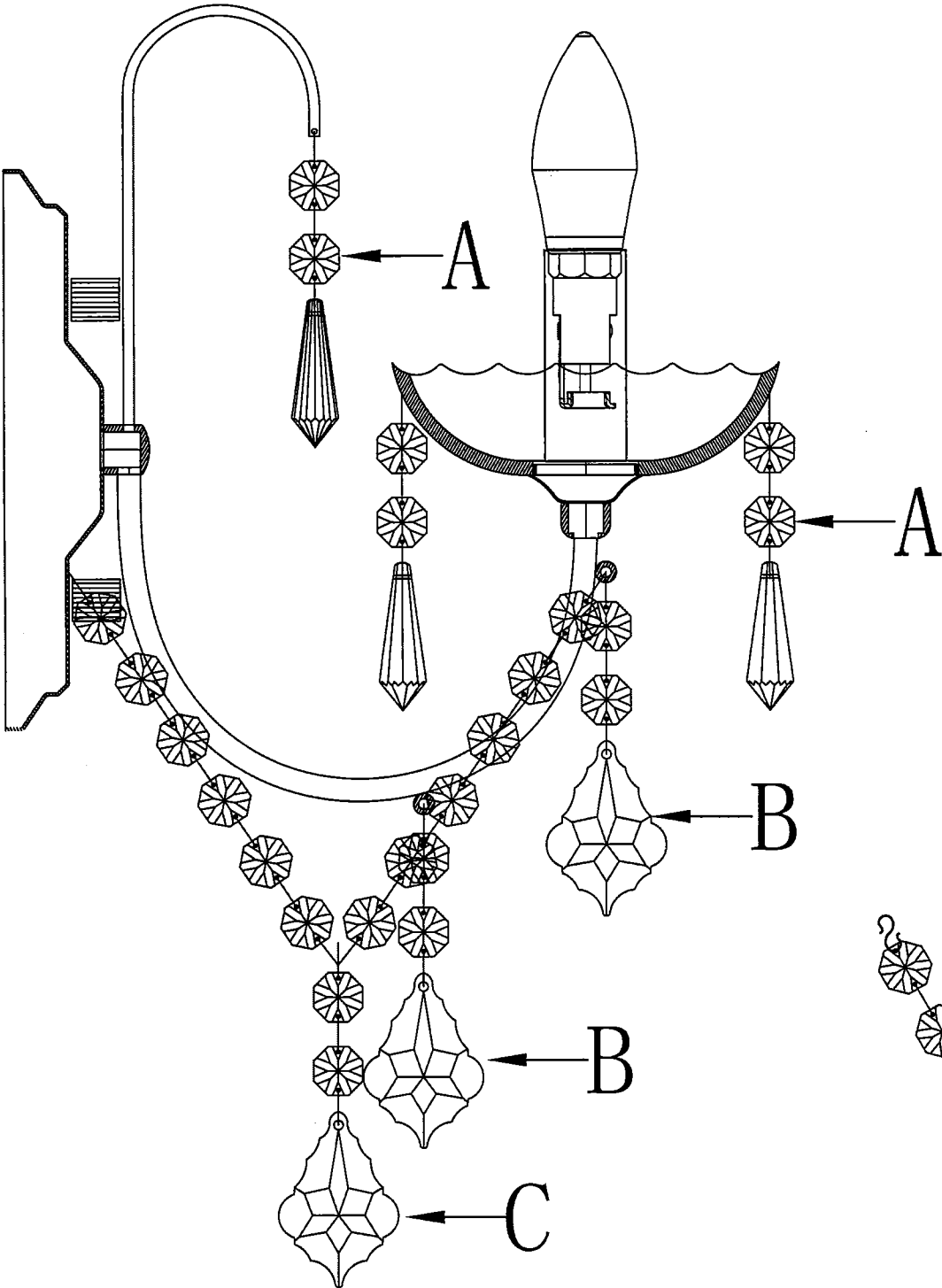
◆仕様

器具型番	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ	口金
ERB6359SC, ERB6361						

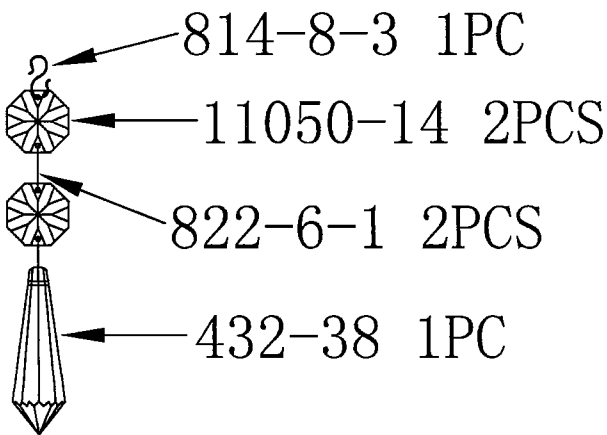
NO	QTY	UNIT
A	5	BUNCH
B	2	BUNCH



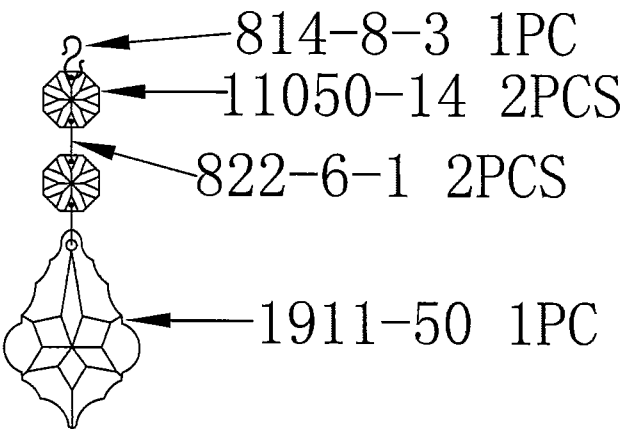
NO	QTY	UNIT
A	10	BUNCH
B	4	BUNCH
C	1	BUNCH



C (1SET)

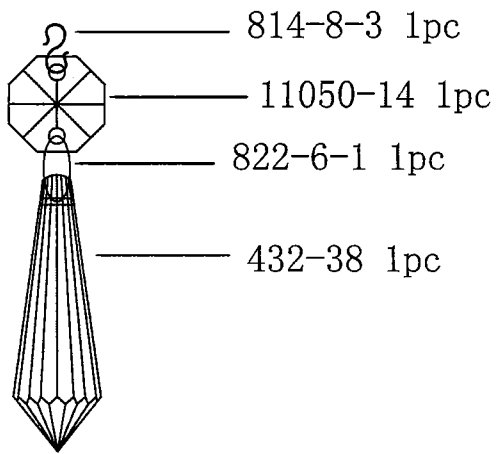
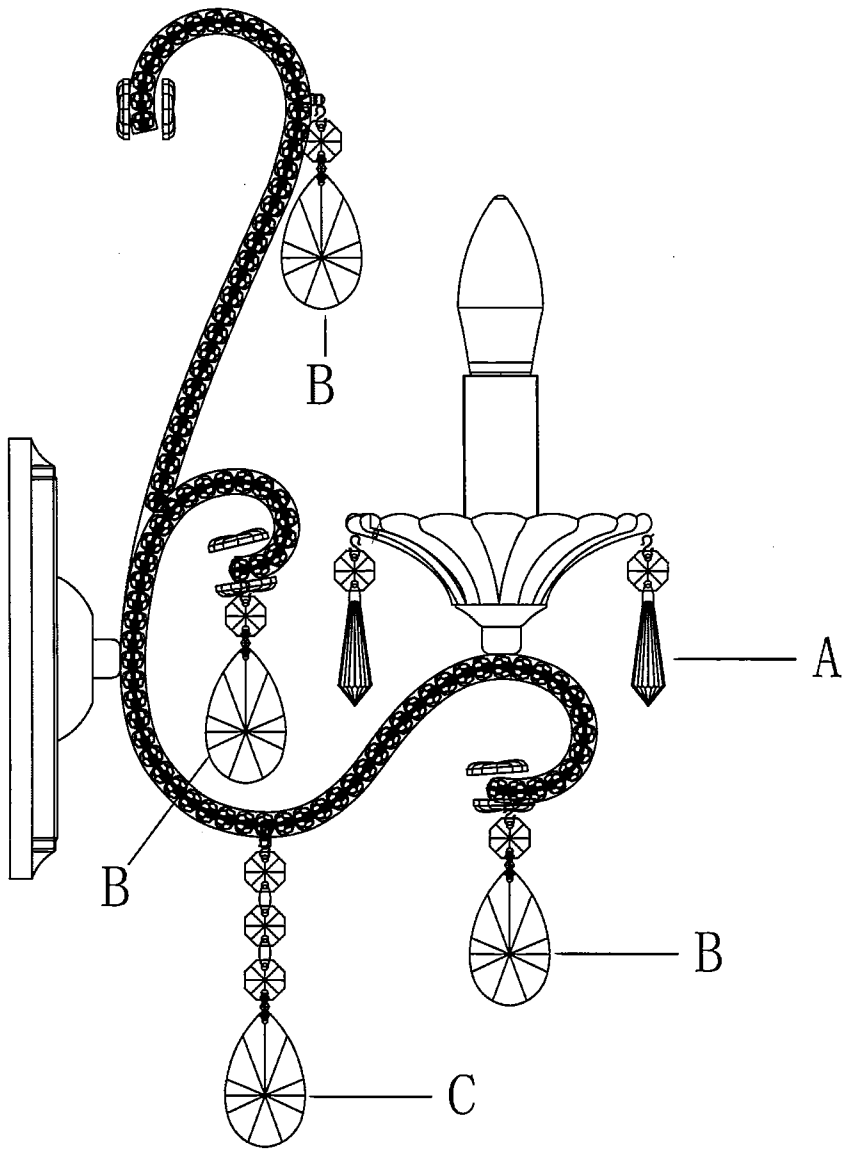


A (10SET)

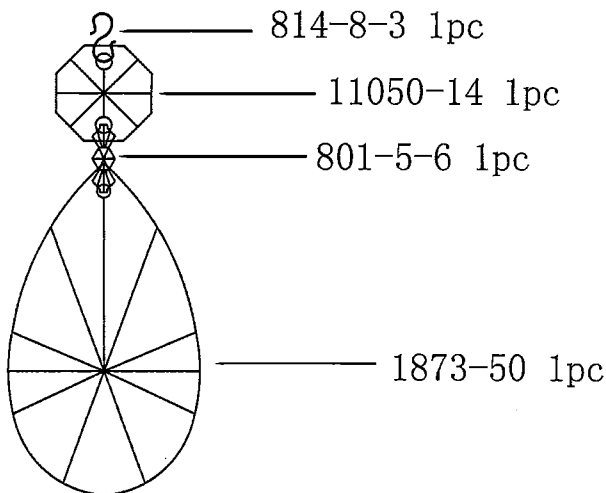


B (4SET)

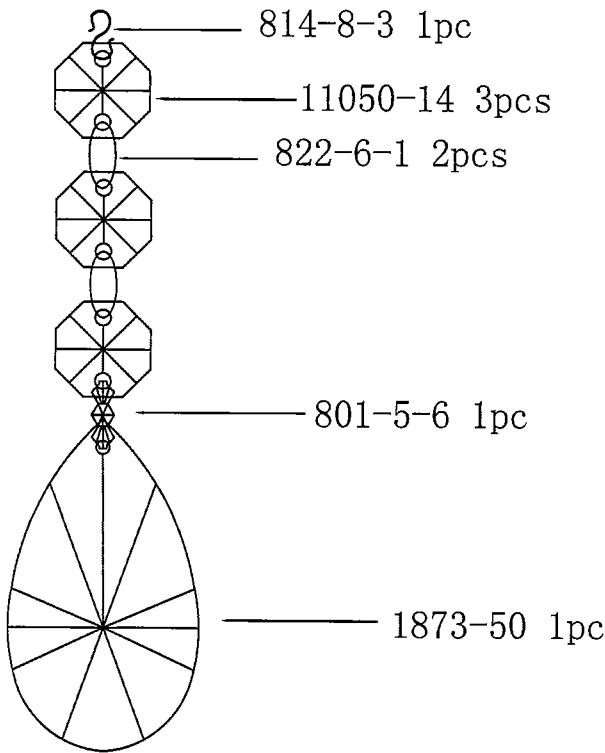
NO	QTY	UNIT
A	4	BUNCH
B	3	BUNCH
C	1	BUNCH



A (4SET)

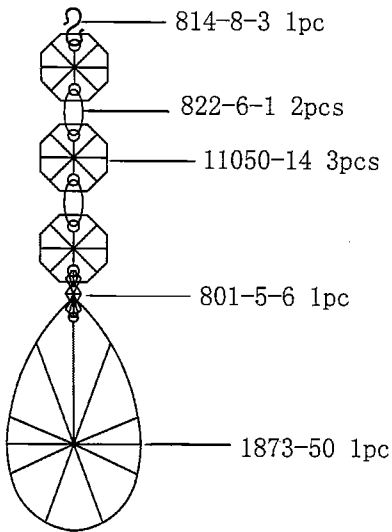
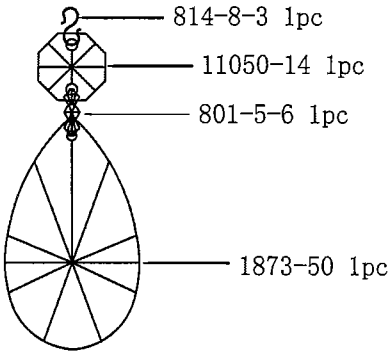
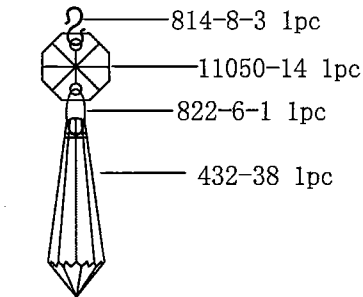
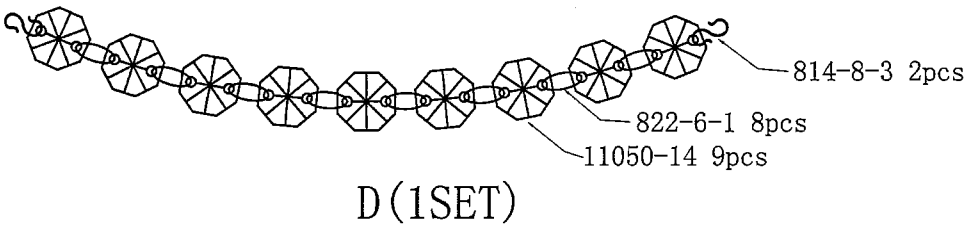
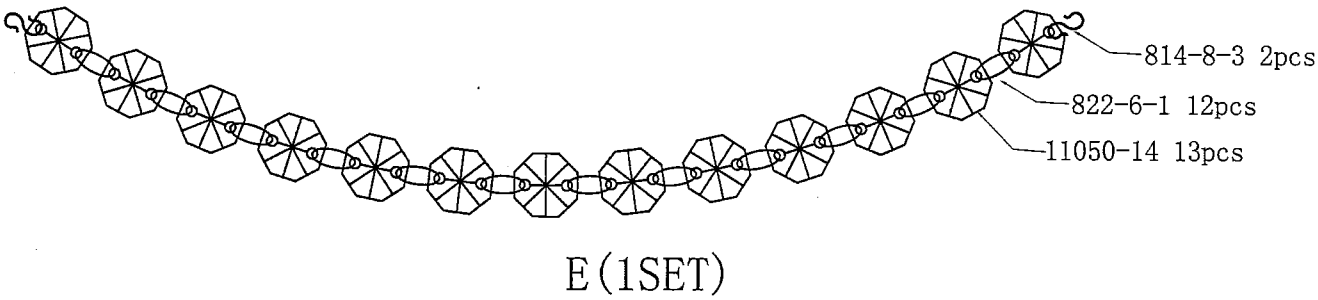
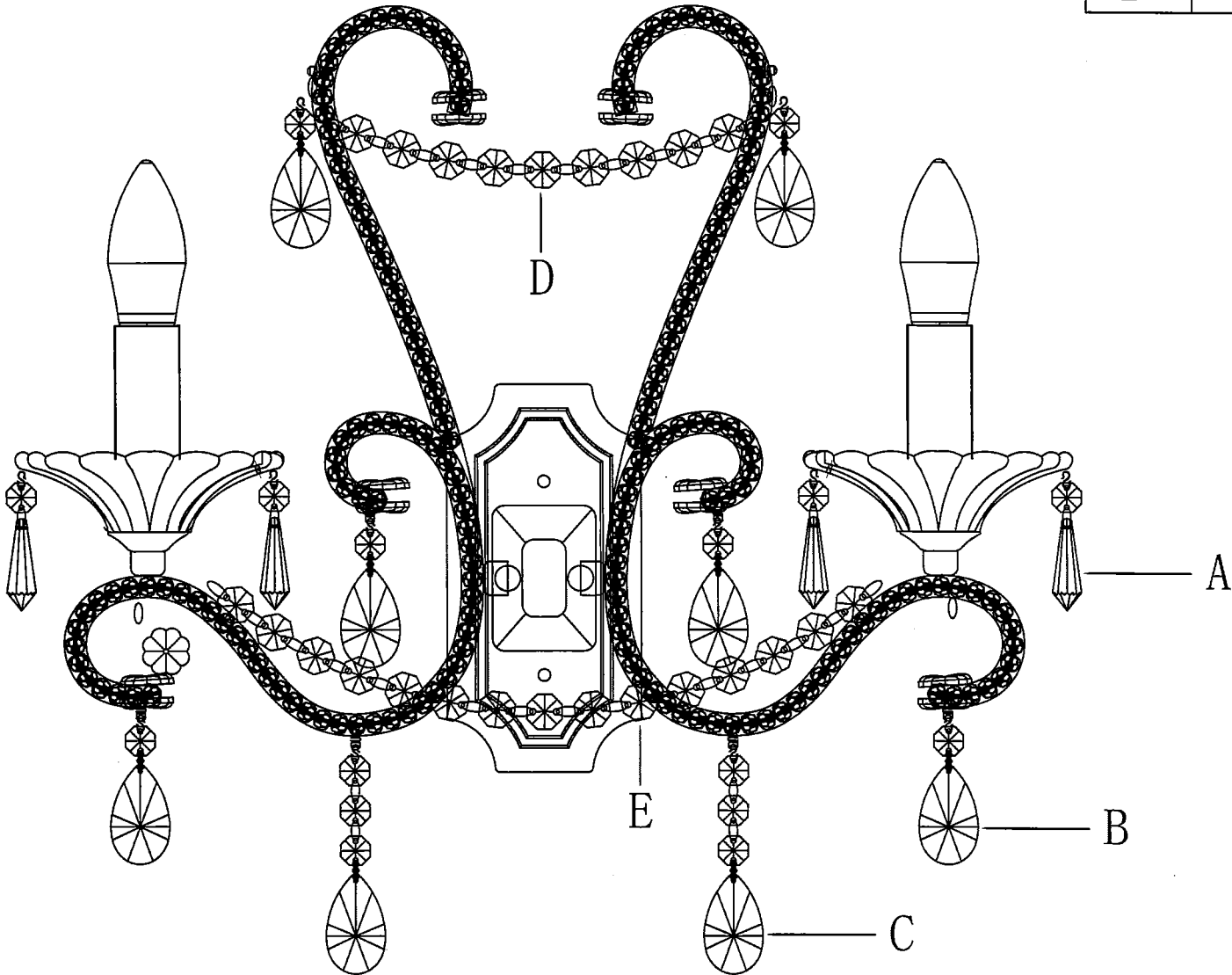


B (3SET)



C (1SET)

NO	QTY	UNIT
A	8	BUNCH
B	6	BUNCH
C	2	BUNCH
D	1	BUNCH
E	1	BUNCH



◎一部の製品を除き、器具の設置施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店にご相談ください。
工事店様へ、この説明書は保守の為お客様にかならずお渡しください。

安全に関する

警告

- 器具は定格電圧±6%以内でご使用ください。
→範囲外の電圧を加えると発熱し、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って器具が十分に冷めてから行ってください。
→感電・やけどの原因となります。
- 器具の改造、部品の交換をしないでください。
→火災・落下・感電・溶融の原因となります。
- 万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電気工事店にご相談ください。
→そのまま使用すると感電・火災の原因となります。
- 器具に燃えやすい物(布や紙など)を乗せたり近づけたりしないでください。
→火災の原因となります。
- 傾斜した天井には取付けしないでください。(傾斜天井用器具は除く)
- 振動・衝撃や粉じん・腐食性可燃ガス(温泉成分や入浴剤含む)の影響を受ける場所には取付けしないでください。
→火災・落下・感電の原因となります。
- オイルミスト(油飛沫)が発生する環境下(キッチンや工場など)や化学薬品が飛散する場所には取付けしないでください。

- 器具に指定された取付け方向、点灯方向を守ってください。
→火災・落下・感電の原因となります。
- 器具に明記された近接照射限度の距離以上、離してください。
絹・皮・布地など「色落ち」の恐れがある物に照射する場合は注意が必要です。
→火災・変色・褐色の原因となります。
- 断熱施工方法は次のように行ってください。
・電気配線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。
・断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。
・器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上、離してください。
(器具個別に指定がある場合を除く)
・断熱材・防音材で器具の放熱穴などをふさがないでください。
→火災・感電の原因となります。
- S形ダウンライトは器具取説に併せて施工してください。
- ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部付近の絶縁体露出部には、黒テープなどで覆い保護を施してください。
(ただし、耐紫外線EM-E